

2006年12月5日

ITSS Users' Conference 2007

eラーニングによる能力強化の 取り組みと課題

清水 康 敬

独立行政法人 メディア教育開発センター 理事長

東京工業大学 名誉教授



独立行政法人メディア教育開発センター National Institute of Multimedia Education

1978 国立大学共同利用機関放送教育開発センター設立

1989 大学共同利用機関放送教育開発センターと改称

1997 大学共同利用機関メディア教育開発センター改組
総研大メディア社会文化専攻を設置

2004 独立行政法人メディア教育開発センターへ移行



© Yasutaka Shimizu 2006



独立行政法人 メディア教育開発センター

大学、短期大学及び高等専門学校における多様なメディアを高度に利用して行う教育の内容、方法等の研究及び開発並びにその成果の普及等を行うことにより、大学等における教育の発展に資すること。

従来の大学共同利用機関とは異なり
独立行政法人として

- (1) 大学等のニーズに応え、
国の高等教育政策として業務を推進すること
- (2) 短期的・戦略的な業務運営を目指すこと
- (3) 公共的な見地から必要な業務を
効果的・効率的に実施すること



© Yasutaka Shimizu 2006



独立行政法人メディア教育開発センター

- (1) メディアを利用した教育の支援
- (2) オンラインコースの開発支援
- (3) 教育情報の提供・共有化支援
- (4) 著作権問題に関する支援
- (5) 教職員の研修支援
- (6) 政策にかかわる調査研究
- (7) 大学院教育(博士課程)



© Yasutaka Shimizu 2006

∨



能力開発に関するコンテンツ開発

- ▶ 大学卒業生に求められる能力に関する研究とシステム化
- ▶ リメディアル教育用学習コース開発と提供
- ▶ ICT活用指導力向上のための教員研修システムの学習コース開発
- ▶ ネットワーク利用の英会話学習の効果測定とシステム化
- ▶ 草の根eラーニングの高度化



© Yasutaka Shimizu 2006



The screenshot shows the CLAD (Contents of Learning For Ability Development) website. The header includes the NIME logo, the CLAD logo, and the text '能力開発 学習コンテンツ Contents of Learning For Ability Development'. There are buttons for '学習' (Learning) and 'お問い合わせ' (Contact Us).

The main content area is divided into several sections:

- CLAD (Contents of Learning For Ability Development)**: A brief description of the system.
- トピックス**: A news item dated 2006.04.01 titled 'New! Clad 能力開発学習コンテンツ サイトオープン'.
- 学習コンテンツ (IDが必要です)**: A list of learning content categories:
 - 人間力系 情緒カシリーズ**: Includes '情緒力の根源', '感受性を持つ', 'EQ (Emotional Intelligence)', and '情緒力を鍛えよう'.
 - ビジネス系 会社と社会シリーズ**: Includes '会社とは' and '企業の社会的責任とは'.
 - 技術系 スキル判定シリーズ**: Lists various skill assessment courses such as '電子回路設計技術スキル判定「基礎編」', '電子回路設計技術スキル判定「中級編」', 'C言語スキル判定「基礎編」', 'C++言語スキル判定「基礎編」', 'Java言語スキル判定「基礎編」', and 'Linuxスキル判定「基礎編」'.
- コンピテンシーチェック**: Includes '問題解決力' and '実行力'.
- ユーザー情報**: Includes links for 'ユーザの登録', 'ログイン', 'パスワードを忘れた場合', '利用案内', and 'オンラインマニュアル'.
- キーワード検索**: A search bar with a '検索' button.
- リンク**: Includes links to 'メディア教育開発センター', 'NIME-glad', 'NIME-glad English', and '著作権学習コンテンツ'.

Two yellow callout boxes are present:

- One points to the '情緒カシリーズ' (Emotional Skills Series) under the '人間力系' category.
- Another points to the 'READ READ' logo under the 'リンク' section, with the text 'リメディアル教育' (Remedial Education) written inside the box.



リメディアル教育eラーニング
Remedial eLearning for Ability Development



<p>ログインはこちらから</p> <p>ユーザID: <input type="text"/></p> <p>パスワード: <input type="password"/></p> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="ログイン"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用案内 ・ オンラインマニュアル ・ お問い合わせ 	<p>READ(Remedial eLearning for Ability Development)とは</p> <p>READは、大学・高等専門学校の初学者を対象とする 基礎学力向上のためのeラーニング学習システム です。</p> <hr/> <p>トピックス</p> <p>2006/09/04 サービスを開始しました。 NEW</p> <hr/> <p>学習コンテンツ (ログインIDが必要です)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 数学 中学1年～高校3年の内容 (制作・著作: 千歳科学技術大学が北海道内の中学・高校との高大連携等によって制作した教材です)
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



© Yasutaka Shimizu 2006



情緒カシリーズ 情緒力の根源

🗨️
📄
🖱️
📄



「人類の未来」 「社会の発展」 「みんなの幸福」

⏪
▶
⏩


J C

文部科学省eラーニングによる人材育成支援モデル事業
草の根eラーニング

草の根eラーニングとは サイトマップ お問い合わせ

Being Work Conscious

学習者ログイン

- ログイン
学習者はこちらからログインしてください。
- 新規ユーザー登録
まだ登録されていない方はこちらから新規ユーザー登録をしてください。
団体での利用において、学習者の一括登録が必要な場合は、お問い合わせフォームからご連絡先を明記の上お問い合わせください。
- パスワードを忘れた方
- 利用案内
※どなたでも無料でご利用いただけます。

コース検索

検索 詳細検索

モデル地域から探す

- 北海道eラーニング人材育成協議会
- みやこ就職活動支援協議会
- さいたまeラーニング人材育成協議会
- 若者未来eラーニング連携協議会
- eラーニングを活用した佐賀生涯学習推進委員会

トピックス

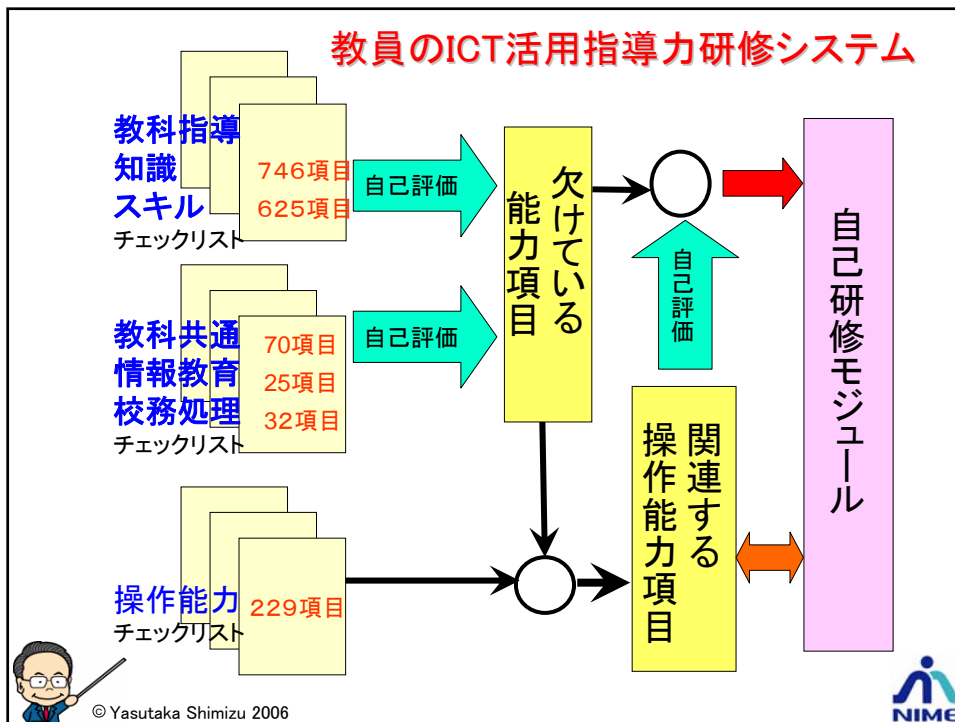
03/30
Neweラーニングを活用した佐賀生涯学習推進委員会の「有田焼伝統工芸I（前編）コース」を公開しました

03/30
Neweラーニングを活用した佐賀生涯学習推進委員会の「NPOスタッフ養成コース（基礎編）」を公開しました

03/17
eラーニングを活用した佐賀生涯学習推進委員会の「基礎簿記習得コース」

<http://kusanone.nime.ac.jp/>

© Yasutaka Shimizu 2006

「教科指導評価項目」に必要な「基本操作能力」

歴史上の人物や文化遺産などの情報をインターネットで収集し、授業に活用することができる。

これが「できない」と答えた場合、この基礎となる基本操作能力ができていないか問う質問が表示される。

URLを入力して開くことができる。

検索エンジンで絞り込みができる。

ブックマークの登録と整理ができる。

Webページの印刷ができる。



© Yasutaka Shimizu 2006



学習場面に対する基本操作能力研修システムの流れ

① 教員は、教科を選択する。

② システムは、選択した教科の指導に必要なスキルのリストを表示する。

③ 教員は、リストから学習したい教科指導のスキルを選択する。

④ システムは、教員が選択した教科指導のスキルの基礎となる基本操作能力を抽出し、基本操作能力、教科指導のスキルの順に学習コースを表示する。

⑤ 表示された学習項目の順に学習コースを学習することにより、選択した教科指導のスキルが身に付く。



© Yasutaka Shimizu 2006



遠隔授業における教材等の公衆通信

- ▶ 営利を目的としない教育機関であること
- ▶ 主会場と遠隔会場がある授業であること
- ▶ 授業を受ける者だけを対象にした送信であること
- ▶ 録画された授業ではなく、生中継で行われる授業をリアルタイムに送信する場合であること
- ▶ 既に公表されている著作物を教材として主会場で配布、提示、上演、演奏、上映、あるいは口述されているものを送信すること
- ▶ その他、著作権者の利益を不当に害しないこと
- ▶ 出典を明示することが原則

サーバーに蓄積して配信することはできない



© Yasutaka Shimizu 2006



大学で開発された著作物の権利帰属

- ▶ 大学を著作者とする場合
- ▶ 教職員を著作者とし、
大学が著作権の譲渡を受ける場合
- ▶ 教職員を著作者とし、
大学が利用の許諾を得る場合

制作した教員、学生のインセンティブ向上が鍵



© Yasutaka Shimizu 2006



著作権法の改定について

- ▶ e-Learningを実施する際の公衆送信
オンデマンドでの送信
- ▶ 授業で使用した著作物の学内での共用
サーバーへの蓄積
- ▶ 無線による構内LANの公衆送信



© Yasutaka Shimizu 2006



著作権の尊重と著作物の共有化

- ▶ 著作権法の理解不足と著作権教育
知らずに他人の権利を侵害してしまう
自分の権利が侵害されても気がつかない
- ▶ 二次利用(再利用、改変)の許諾
知らない間に他人の著作物になってしまう?
オリジナリティを主張したい



© Yasutaka Shimizu 2006



教育用電子式著作権の再利用改変合意

EE-CARD (Educational & Electronic Copyright Agreement for Reuse & Derivative)

- ▶ 権利を尊重しあったリポジトリへの登録。
- ▶ オリジナルの著者と条件をLOMに記述。
- ▶ 再利用・改変した場合には、登録が条件。
- ▶ 再利用・改変の著者と条件をLOMに登録。
- ▶ それ以前の著者と条件は自動的にLOMに。
- ▶ 再利用・改変の履歴を表示。



著者のオリジナリティが確保される



© Yasutaka Shimizu 2006



NIME-glad(ナーム・グラッド)

Gateway to Learning for Ability Development

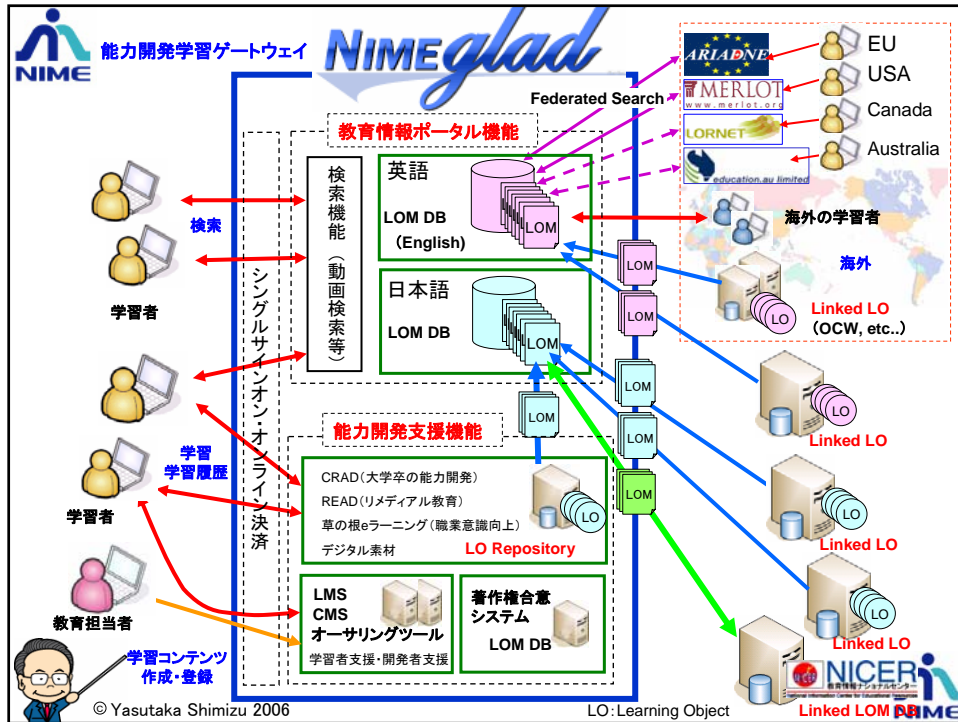
NIME-glad English

英語の教育用コンテンツを収集しLOM付与している

<http://nime-glad.nime.ac.jp/en/>



© Yasutaka Shimizu 2006



NIME-gladが扱う学習オブジェクト

(1) 貯蔵庫内の学習オブジェクト

(Learning Object in the Repository)

NIME-gladのサーバに蓄積されており、LOMデータベースに登録されている学習オブジェクト

著作権処理
されたもの

(2) リンクされた学習オブジェクト

(Linked Learning Object)

NIME-gladのLOMデータベースに登録されている
インターネット上の各サーバにある学習オブジェクト



© Yasutaka Shimizu 2006



海外のゲートウェイとの連携

- ▶ 日本のNIME-gladで検索すれば、海外のゲートウェイの情報が一緒に得られる。
- ▶ 海外のゲートウェイで検索すれば、日本の情報が一緒に得られる。
- ▶ 国際標準のLOMを使用しているため可能
- ▶ Federated Searchと呼ばれている。



© Yasutaka Shimizu 2006



Federated Search

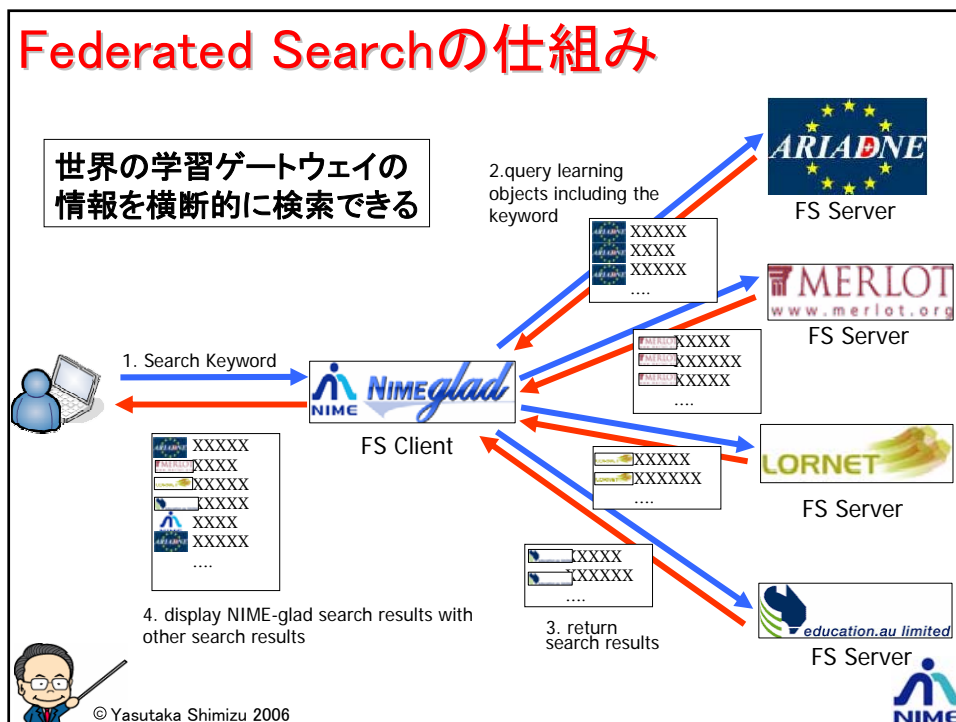
The screenshot shows the NIME-glad website with a 'Federated Search' section highlighted in red. The search interface includes a search bar, a 'Search' button, and a list of search engines: NIME, ARIADNE, MERLOT, LORNET, and EdNA Online. A text box explains that federated search is a data retrieval service that performs a cross-sectional search on multiple search engines and displays the results collectively. The URL <http://nime-glad.nime.ac.jp/en/> is shown at the bottom of the page.



© Yasutaka Shimizu 2006



Federated Searchの仕組み



© Yasutaka Shimizu 2006

